

令和6年度 第3回 経営協議会報

日 時 令和7年1月16日（木）13:30～15:50（オンライン会議）

令和6年9月12日開催の令和6年度 第2回 経営協議会議事要旨（案）および、10月書面会議議事要旨（案）について確認があり、了承された。

審 議 事 項

（1）第4期中期目標・中期計画の変更について

木暮理事から、資料に基づき提案説明があった。
審議の結果、原案のとおり了承された。

（2）令和7年度学内予算の編成方針（案）について

大城理事から、資料に基づき提案説明があった。
学外委員との間で以下のような質疑応答があった。

○「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の算定項目は大学教育の本丸だと感じる。大学をあげて取り組んでいることは重々承知しているが、平均を下回っているのでぜひ頑張ってもらいたい。

→地方大学として不利な部分や全国的な競争の結果、相対的な評価となることも一因としてあるが、引き続きあらゆる努力をしていくべきことと考えている。

○人件費を削れる見通しがあるのか。

→人件費を抑制しつつ、機能を高めていけるようなプランを示している。

○別の収入についても、本協議会で話合う機会があっても良いのではないか。

→産学連携や地域連携などを通じて、多様な収入源の検討を進めており、本協議会にも示していきたい。

○産学連携のさらなる推進が必要。

→本学の既存の取組みを推進、持続的に発展させる他、文科省などから情報を得つつ、県や地方自治体からの支援も活用したい。

○オンライン教育提供の強化をし、島嶼地域の不利を無くしてほしい

→離島向けのオンライン教育を拡充し、教育機会を増やすことを検討したい。

○未活用資産（特に病院跡地）の利用検討

→収益事業としての活用と土地の売却の両方を考慮しており、収益事業としての活用が一過性にならないよう注意しつつ対応していく。

○エネルギー見直しの検討、さらなる推進が必要

→再生可能エネルギー導入の可能性を検討中。今後も効果的なエネルギー管理を進める。

○18歳人口の減少の問題もあるので、国際化・留学生の獲得をより積極的に行ってほしい

→留学生の獲得戦略については、既存のタイムテーブルや担当者の配置を見直し、積極的な取り組みを行う方針となっている。

審議の結果、原案のとおり了承された。

（3）一般職の職員の給与に関する法律の改正に伴う対応について

大城理事から、資料に基づき提案説明があった。
審議の結果、原案のとおり了承された。

報 告 事 項

(1) 琉球大学における令和7年度政府予算案及び令和6年度政府補正予算について

大城理事から、資料に基づき報告があった。
学外委員との間で以下のような質疑応答があった。

○運営交付金に関する予算資料以外にも、他に獲得した大型の競争的資金を踏まえた予算資料を提示をしてほしい。
→大型資金を含めた財源全体を示せるよう改善したい。

(2) 国立大学法人琉球大学料金規程の一部改正について

大城理事から、資料に基づき報告があった。

(3) 上原キャンパス移転の進捗状況について

大屋理事から、資料に基づき報告があった。

(4) 令和6年度司法試験の結果について

久保田法務研究科長から、資料に基づき報告があった。

懇 談 事 項

本学卒業・修了生の進路状況等について

石原理事から、資料に基づき説明があった。
学外委員との間で以下のような質疑応答があった。

○民間、公務員の給与水準との関係性や沖縄県アジア経済戦略構想の5つの重点戦略に関連している企業への輩出状況の分析もあると良い。
→そのような点も含め、分析を深めたい。